

Gōkan: (No.
Myō-myō Gur
Part 1. Boo

~ 13
3750
1



附 へ 13
號 3750
卷 1

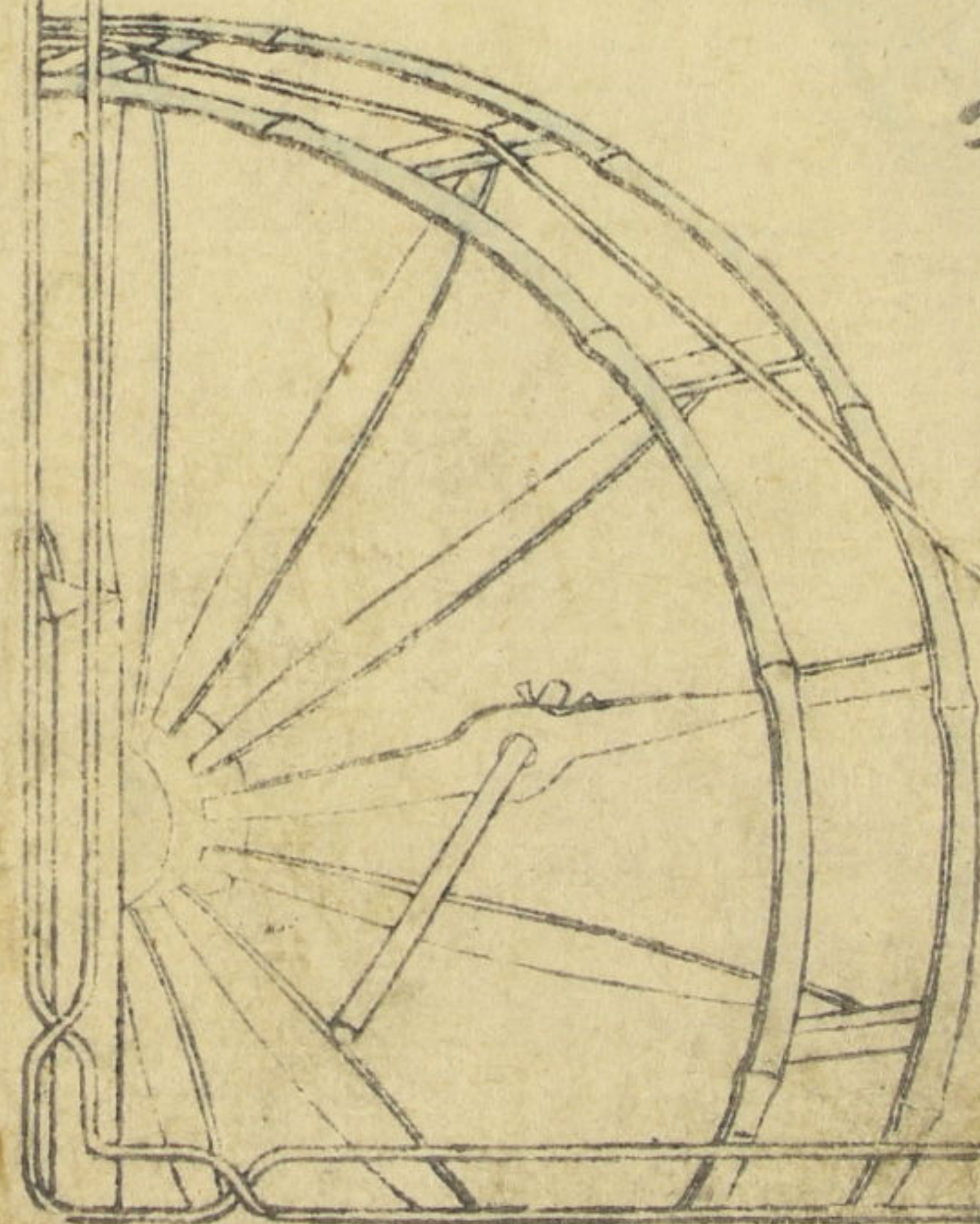
童唄妙々車

初集上卷

柳下亭作

梅蝶樓画

龍英
大庫



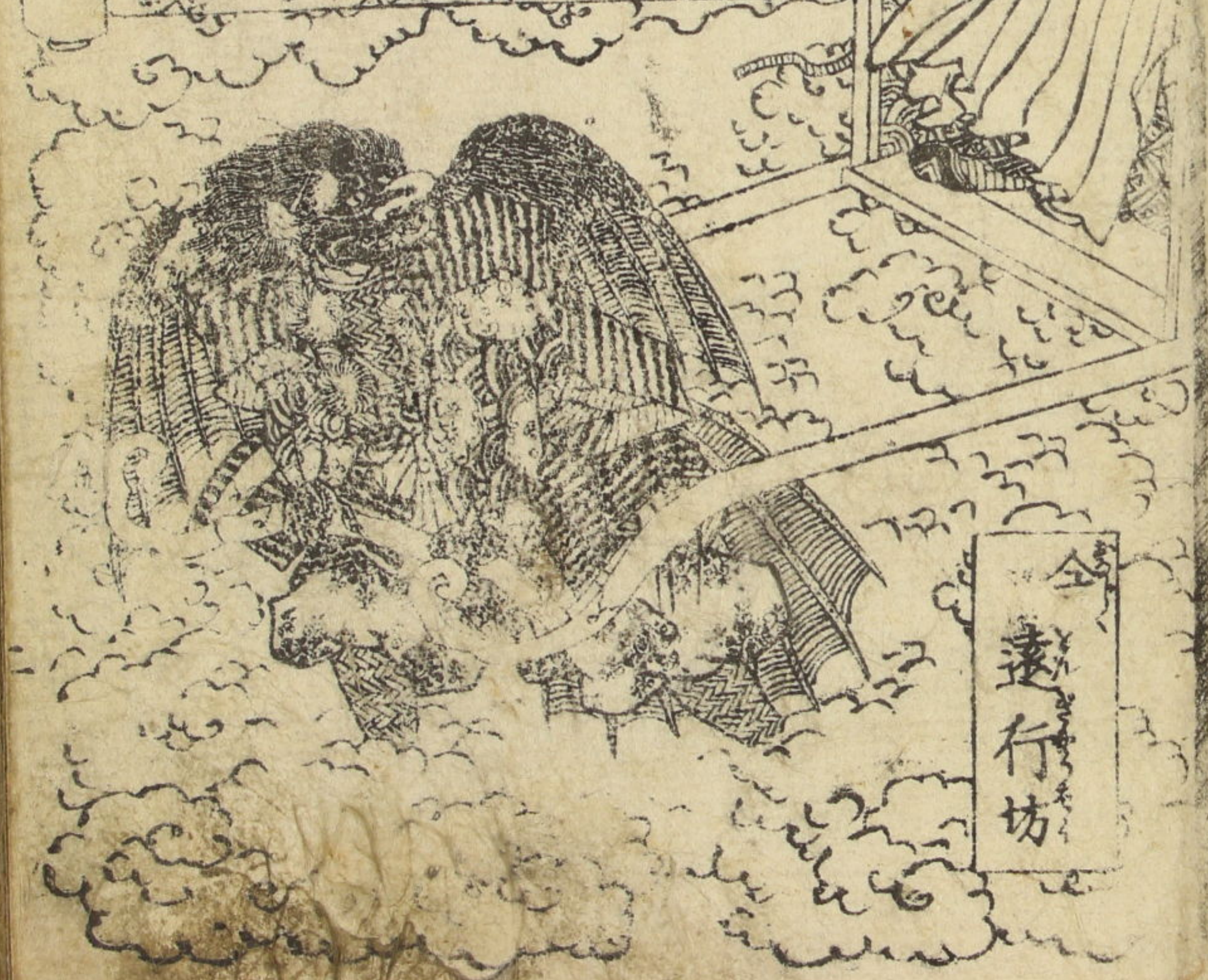
七 一 命

是ふ一輛の車あを志林ふ所謂黃帝ヶ涿鹿野ふ製せしる指南
車といふ東西ふ非ハ海東諸國記の中ふ載しる天武帝ヶ造せ玉ふ
屋形車とも又異る禪官者流ヶ筆頭ふ成珍説奇話の妙々車
初集ハ然も雪車ぞ引るる越路の玄冬の談ふ発り因果のめく
水車あといふ字と染しる暖簾ふ定業を示る糸ハ法車の佛説ふ
其の庫車の時代話の耳底ふ在しを火車復
て綱手車のひきのるる輪廻應報の談端とほし例の戲里
子ふ綴る鳩車ふ代て垂髻總角の弄散の料とるふふあふ

嘉永七卯華歳

柳下亭種員誌

妙々道人の其生所年齡を
 了者あり平日諸國小錫を鳴
 又高山天岳小修行を世人密にお
 事あり時じて鉄の車に乗羽州
 黒山の太天狗三光坊遠行坊是小龍
 鐵車仙とも別称を或言彼所の月
 山羽黒湯殿の三山と踏開玉了能除
 太子の再來ありと傳道徳の驗
 長中み微細説べ



遠行坊

妙々道人

出羽國羽黒山の
仕者三光坊





兩個夢中
最女と挑む

悪魔
魔度六天



曲直の

傾城
玉苗

世の國

孝子
志度六



越後國奥治郡
 番邑小居住
 山楯師度九郎
 妻荒栲

和州五條の商家
 水島若郎右衛門
 娘女玉

曲の因縁

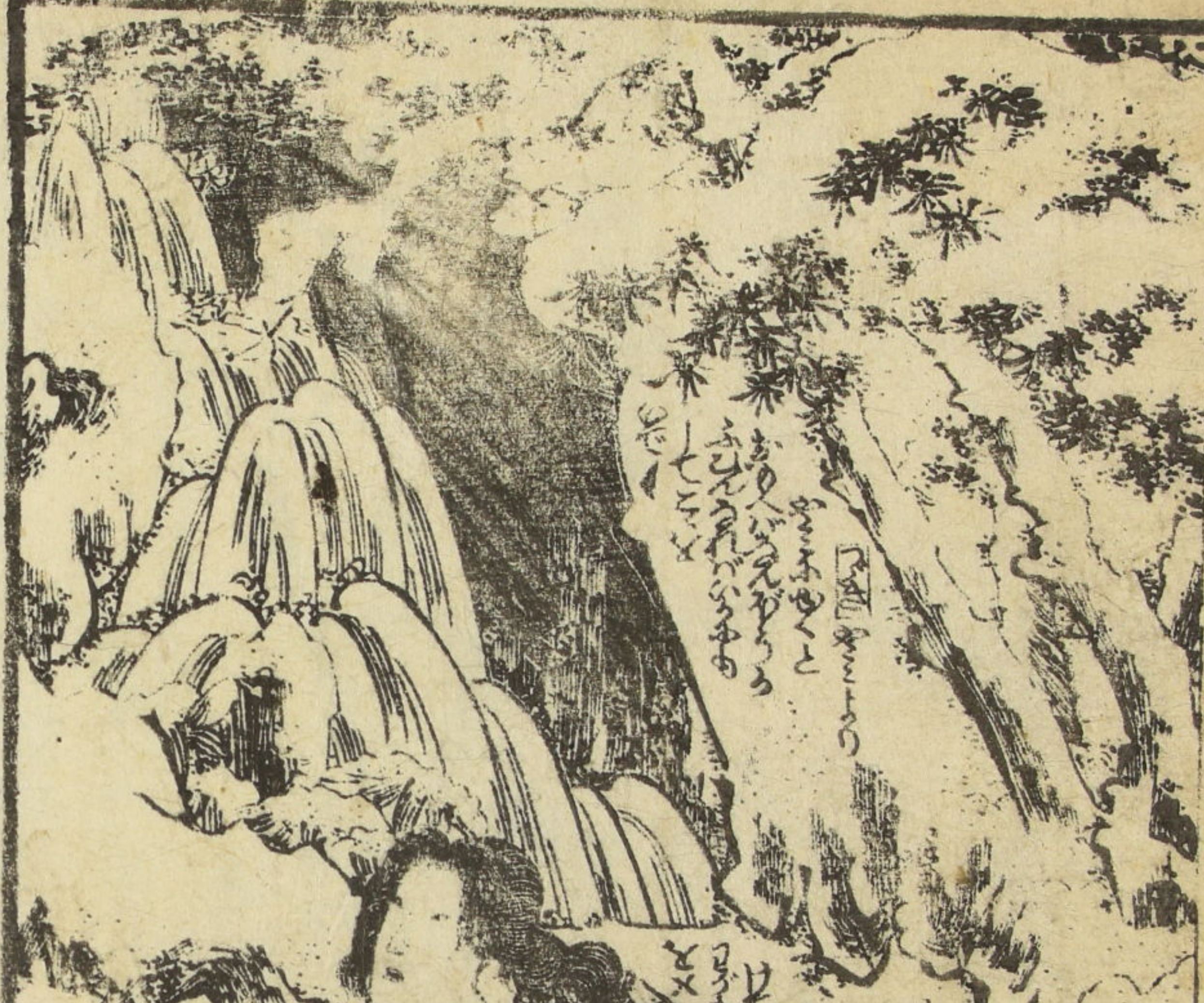


大和國
 五條郡
 陽國寺の
 破人番助

熊の事
 熊は山林の
 王にして
 力強く
 爪は鋭く
 牙は鋭く
 尾は長く
 毛は厚く
 冬は白く
 夏は黒く
 食は雑草
 及び木の
 皮を食す
 冬は木の
 皮を食す
 夏は雑草
 を食す



熊は山林の
 王にして
 力強く
 爪は鋭く
 牙は鋭く
 尾は長く
 毛は厚く
 冬は白く
 夏は黒く
 食は雑草
 及び木の
 皮を食す
 冬は木の
 皮を食す
 夏は雑草
 を食す



熊の事
 熊は山林の
 王にして
 力強く
 爪は鋭く
 牙は鋭く
 尾は長く
 毛は厚く
 冬は白く
 夏は黒く
 食は雑草
 及び木の
 皮を食す
 冬は木の
 皮を食す
 夏は雑草
 を食す



Handwritten text in the top left corner of the left page, possibly a title or header.



Handwritten text in the top right section of the left page, arranged in several columns.

Handwritten text in the bottom left section of the left page, arranged in several columns.

Handwritten text in the top section of the right page, arranged in several columns.

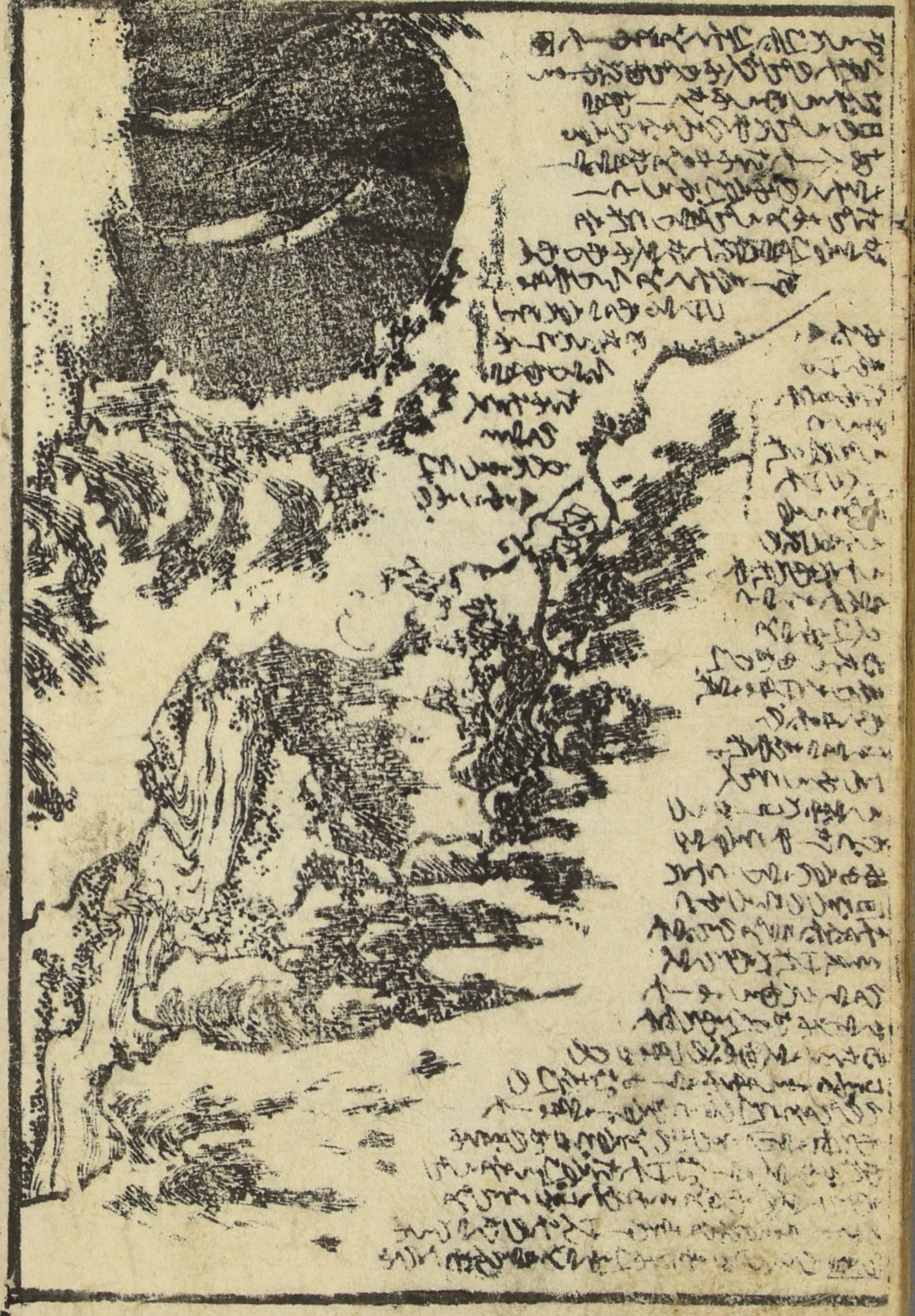


Handwritten text in the bottom right section of the right page, arranged in several columns.

妙々車元



Handwritten text in Chinese characters, arranged in vertical columns around the bear illustration. The characters are densely packed and appear to be a form of commentary or a specific dialect.



Handwritten text in Chinese characters, arranged in vertical columns around the landscape illustration. The text is dense and follows the contours of the scene, providing a narrative or descriptive context for the image.

野王寺土明音 批六
MADAMONAI 一冊
てもとまは
神譜奇功紙 九四孔
しんじゆんしやうふしやう
にきりてしやうふしやう
あつちやうふしやう
るやうふしやう
つとむるやう
制茶系野新吉原王 樓
東次野 鶴山 柳下亭



種員作國貞画

實母散

木家
私方実母さんのあひだをいねん生所一丁目西が
しやうふしやうふしやうふしやうふしやう
向ふふしやうふしやうふしやうふしやう
中橋南傳馬門一丁目東が
葉堂孝輔製

鼠祠通夜譚

四編より
八編より
出板仕り
柳亭種彦作
梅蝶樓國貞画

厚化粧萬年嶋田

初篇より
追々出板
辰春秋とん
姐已阿百が傳ありて是れ和尚真の悪業
爲永春水作
梅蝶樓國貞画
この世の普く沙汰せらるる
賣縁芦田の家不仇做人とせ爰小忠臣孝女ありて渠が毒手ゆき
あどせらるる衣あひて化粧

草双紙ふらん

